

殺菌・ウイルス不活化・防カビ・抗ウイルス性能試験

◆「**アミノエリア-R**」は様々な微生物に効果を発揮します。

ウイルスや芽胞にも効果

株式会社ピースアンドキューズ

2017年9月24日現在

菌（ウイルス）名	試験開始時（CFU/ml） 又は対照	経過時間	結 果	試験機関
ネコカリシウイルス(Feline calicivirus vaccine strain) ※ノウイルス代替	log TCID ₅₀ /ml 10 ^{7.0}	5 分後	<3.5(検出せず)	(財) 日本食品分析センター
SARSウイルス(BJ-01株)	5 × 10 ⁶ TCID ₅₀	5 分後	検出せず	中国人民解放軍軍事医学科学院微生物 流行病研究所
鳥インフルエンザウイルス(A/whistling swan/ Shimane/499/83/(H5N3)株)	log ₁₀ EID ₅₀ /0.2ml10 ^{7.5}	10分後	≤1.5(検出せず)	京都産業大学鳥インフルエンザ研究センター
鳥インフルエンザウイルス(A/whistling swan/ Shimane/42/80/(H7N7)株)	log ₁₀ EID ₅₀ /0.1ml10 ^{7.5}	10分後	≤0.5(検出せず)	京都産業大学鳥インフルエンザ研究センター
コロナウイルス(Coronavirus/鳥伝染性気管支炎ウイルス株馬型)※MERSウイルス代替	log ₁₀ EID ₅₀ /0.2ml10 ^{5.5}	10分後	≤0.5 (検出せず)	京都産業大学鳥インフルエンザ研究センター
人インフルエンザウイルス (flu/A/human/Wisconsin/15/30/ (H1N1)株)	4.92E+04CFU/ml	塗布後7日経過の布帛	0.00E+00(検出せず)	中部大学生命健康科学部生命医科学科
牛ライノウイルス2型 (bovine rhinovirus) ※口蹄疫ウイルス代替	logの指数差(抗ウイルス評価基準2.00log ₁₀)	60分	≥2.75	酪農学園大学獣医学部
セレウス芽胞(Bacillus cereus)	1.0×10 ⁴ spore/ml	1 分後	※1 検出せず	三井農林㈱
枯草菌芽胞 (Bacillus subtilis RIM0225014 ATCC9372)	4.2×10 ⁵	1 0 分後	検出せず	(財) 島根県環境保健公社
黄色ブドウ球菌 (Staphylococcus aureus ATCC6538)	フェノール係数	10分	39	Quality Assurance Project(Microbiology)Faculty of Medical Technology Mahidol University
豚コレラ菌 (Salmonella choleraesuis ATCC10708)			39	
緑膿菌 (Pseudomonas aeruginosa ATCC15442)			9	
腸管出血性大腸菌O-157 (Escherichia coli O-157 H-7 (IID959))	1.8×10 ⁶	5 分後	検出せず	(社) 愛知県薬剤師会
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (Methicillin Resistant Staphylococcus IID1677(MRSA))	1.1×10 ⁶	5 分後	検出せず	(社) 愛知県薬剤師会
大腸菌(Escherichia coli IFO3972)	2.6×10 ⁶	5 分後	検出せず	(財) 日本食品分析センター
緑膿菌(Pseudomonas aeruginosa IFO13257)	1.0×10 ⁸	5 分後	検出せず	(財) 日本食品分析センター
白癬菌(Trichophyton mentagrophytes IFO6202)	2.8×10 ²	5 分後	検出せず	(財) 日本食品分析センター
レジオネラ菌(Legionella pneumophila)	8.3×10 ⁵	5 分後	検出せず	(財) 日本食品分析センター
サルモネラ菌(Salmonella enteritidis IFO3313)	1.0×10 ⁶	1 分後	検出せず	(財) 日本食品分析センター
カンジダ菌 (Candida albicans, ATCC 10231)	2.0×10 ⁶	5 分後	検出せず	(社) 愛知県薬剤師会
アシネトバクター・バウマニ (Acinetobacter baumannii)	1.4×10 ⁶	1 分後	検出せず	(財) 日本食品分析センター
カビ(5 菌株) JIS Z2911 (1992)	発育面積が 全体の1/3を越える	28日後	発育が認められない	(財) 日本食品分析センター

注：赤字は「G2TAMaPLUS」を使用した試験結果。青地は「アミノエリア-R」を使用した試験結果 ※1：最大値

※出展：株式会社ピースアンドキューズ。「アミノエリア-R」は「G2TAMaPLUS」を使用した製品です。

◆極めて高い安全性を確保してしながら、芽胞やウイルスにも効果を発揮。世界初の技術で実現しました。

◆疫学的試験方法を採用。細菌は殺菌試験。ウイルスは、不活化試験。
カビは J I S 規格による防カビ試験。
インフルエンザ H 1 N 1 型は、7 日間の抗ウイルス試験。

◆フェノール係数とは、殺菌力の目安となるフェノールとの殺菌力比較値。数字はフェノールに対する効果指数。

◆「**アミノエリア-R**」は、長期間カビやウイルスの繁殖を抑えます

カビ28日間、ウイルス7日間

Japan Food Research Laboratories

- page 1 -

かび抵抗性試験

- 依頼者
ニッセキ株式会社
- 検体
1) E-1シート
2) 無処理シート
- 試験目的
検体のかび抵抗性試験を行う。
- 試験概要
検体（以下「試験片」という。）のかび抵抗性試験をJIS Z 2911（1992）「かび抵抗性試験方法」一般工業製品の試験に準じて行った。
- 試験結果
結果を表-1 に、結果の表示方法を表-2 に示した。
なお、培養終了後のかびの発育状態を写真-1 及び 2に示した。

試験片	試験結果			
	7日後	14日後	21日後	28日後
検体1)	3	3	3	3
検体2)	1	1	1	1

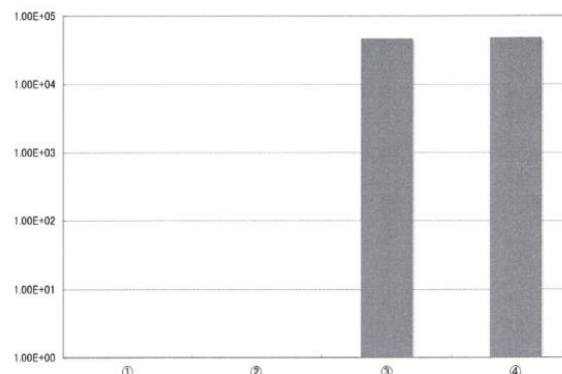


図1 処理後のウイルス平均濃度 (PFU/mL)

[5] 総合評価

本条件での検討では、試験番号①、②は抗インフルエンザ作用がある。また、塗布後7日経過した布帛も十分な抗インフルエンザ作用がある。

[6] 評価担当者

中部大学 生命健康科学部生命医科学科 伊藤研究室 木下 聖次郎

[7] 評価責任者

中部大学 生命健康科学部生命医科学科 伊藤研究室 伊藤守弘

◆【カビ抵抗性試験】

JIS Z 2911（1992）に基づくカビ抵抗性試験。
5菌株。

28日後もカビの発育を阻止。

※試験機関：（財）日本食品分析センター

◆【薬剤の抗インフルエンザ効果に関する試験】

布帛に「アミノエリア-R」を塗布したものは、7日経過後も抗ウイルス効果を発揮する。

※試験機関：中部大学 生命健康科学部

発育阻止濃度試験 (MIC試験)

◆「**アミノエリアーR**」を水で薄めた時の抗菌性能を調べました。

水や有機物があっても強い効果

菌 名	最小発育阻止濃度 μg/ml)	希釈倍率	試験機関
大腸菌 (Escherichia coli IFO3972)	20,000	1 : 50	(財) 日本食品分析センター
黄色ブドウ球菌 (Staphylococcus aureus IFO 12732)	625	1 : 1,600	(財) 日本食品分析センター
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)「京都微生物研究所分離株」	2,500	1 : 400	(財) 日本食品分析センター
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)「実験室保存株NS455」	2,500	1 : 400	(財) 日本食品分析センター
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)「実験室保存株NS462」	1,250	1 : 800	(財) 日本食品分析センター
肺炎桿菌 (Klebsiella pneumoniae IFO 13277)	1,250	1 : 800	(財) 日本食品分析センター
大腸菌O157 (H788-2364)	7,800	1 : 128	中国福建省疾病予防控制中心 細菌性疾患予防治療科
サルモネラ菌 (Salmonella typhimurium)	7,800	1 : 128	中国福建省疾病予防控制中心 細菌性疾患予防治療科
マイクロコッカスルテウス (Micrococcus luteus)	975	1 : 1,025	中国福建省疾病予防控制中心 細菌性疾患予防治療科
バチルスセレウス菌 (Bacillus cereus)	3,900	1 : 256	中国福建省疾病予防控制中心 細菌性疾患予防治療科
緑膿菌 (ATCC27853)	31,250	1 : 32	中国福建省疾病予防控制中心 細菌性疾患予防治療科
枯草菌 (Bacillus subtilis)	31,250	1 : 32	中国福建省疾病予防控制中心 細菌性疾患予防治療科
カンジダ菌 (Candida albicans, ATCC 10231)	7,800	1 : 128	中国福建省疾病予防控制中心 細菌性疾患予防治療科
リステア菌 (Listeria monocytogenes)	7,800	1 : 128	中国福建省疾病予防控制中心 細菌性疾患予防治療科

◆「**アミノエリアーR**」を水で1,600倍に希釈しても黄色ブドウ球菌の発育を止めることができます。使用する場所に水や有機物があっても所期の効果が期待できます。

※MIC (最小発育阻止濃度) 試験結果は、「G2TAM」製造原液の試験結果を、「アミノエリアneo」の製品ベースに換算した値。

出典：株式会社ピースアンドキューズ。「アミノエリアneo」は、「G2TAMaPLUS」を強化改良した製品です。

◆「アミノエリア」シリーズは様々な安全性試験を行っています。

「アミノエリア」はこんなに安全

株式会社ピーキューテクノ

2017年1月5日現在

試験名	試験結果	例	試験機関
急性経口毒性試験 (LD50値)	6,000mg / kg以上	なめても安全	(財) 日本食品分析センター
皮膚一次刺激性試験	皮膚に対する刺激は認められない	皮膚についても刺激がない	(財) 日本食品分析センター
皮膚感作性試験	皮膚感作性を有さない	アレルギー反応を起こさない	(財) 日本食品分析センター
変異原性試験 (4菌株)	陰性	突然変異を起こさない	(財) 日本食品分析センター
吸入急性毒性試験	呼吸器への異常は認められない	吸い込んでも異常は発生しない	※群馬大学医学部保健学科
食品添加物等の規格基準第五、洗剤の試験法	適合する	ヒ素や重金属を含まない	(社) 愛知県薬剤師会
器具容器包装規格試験 食品、添加物等の規格基準 器具及び包装容器の規格による試験法	適合する	カドミウム、鉛、重金属を含まない 過マンガン酸カリウム消費量適合	(社) 愛知県薬剤師会
魚毒性試験 (ヒメダカ/96時間)LC50値	50ppm	自然水域に流しても水質汚染や魚などの生態系に影響を与えない	日華化学(株)

◆安全性試験は最も濃い飽和液で実施しています。市販製品は、この飽和液に比べ50倍～200倍希釈して調整していますので、さらに安全な状態でご使用いただけます。

※出典：「医療保健技術分野での超微細霧と認証製剤を組み合わせた除菌・消臭技術の開発」群馬大学医学部保健学科

※安全性試験は、「G2TAM」製造原液（飽和液）を使用して実施しています。

※出典：株式会社ピースアンドキューズ。「アミノエリア-R」は「G2TAMαPLUS」を使用した製品です。

◆「アミノエリア」シリーズを食品関連事業で使用しても安全との裏付け

食品衛生法規格基準適合

試験検査成績書

第 7175 号
平成 2 年 3 月 1 日
医薬品指定検査 厚生省第94号 指定第71号
食品衛生指定検査 厚生省生衛第 893 号
ニッセキ (株) 様
愛知県薬剤師会
会長 竹本 敏
事業所 生活科学センター
名古屋市熱田区伝馬2丁目19番18号
TEL 052-683-1131 TEL 456
FAX 052-683-1135

依頼者住所	名古屋市中区丸の内3-7-23
試料の種類名称	セントリス E-1
試料提出年月日	平成 2 年 2 月 21 日
検査項目	ヒ素他

上記試料に対する検査結果はつぎのとおりです。

ヒ素 適合する
重金属 適合する

この試験は食品添加物等の規格基準
第五、洗浄剤の試験法による。

試験検査成績書

第 7658 号
平成 8 年 12 月 24 日
ニッセキ株式会社 様
医薬品指定検査 厚生省第94号 指定第71号
食品衛生指定検査 厚生省生衛第 893 号
愛知県薬剤師会
会長 浅井 賢
事業所 生活科学センター
名古屋市熱田区伝馬2丁目19番18号
TEL 052-683-1131 TEL 456
FAX 052-683-1135

依頼者住所	名古屋市昭和区御器所3-10-27
試料の種類名称	E-1ミートペーパー
試料提出年月日	平成 8 年 12 月 17 日
検査項目	器具容器包装規格試験

上記試料に対する検査結果はつぎのとおりです。

(検体名) E-1ミートペーパー

(材質試験)

カドミウム 適合する

鉛 適合する

(溶出試験)

重金属 適合する

過マンガン酸カリウム消費量 適合する

試験方法: 食品、添加物等の規格基準 器具及び容器包装の規格による。
合成樹脂の一般規格を準用。

以下余白

◆【食品添加物等の規格基準第5 洗浄剤の試験法ヒ素・重金属】

食品の洗浄剤として使用する際の安全性試験に適合。ヒ素・重金属を含まない。

◆【器具容器包装規格試験】

食品を包装する包材に使用した際の安全性規格に適合。

(材質試験) カドミウム、鉛を使用していない。

(溶出試験) 重金属が溶出しない。有機物や被酸化物の溶出量が基準以下。

◆「アミノエリア」シリーズを食べたり飲みこんだりしても安全であることの裏付け

【急性経口毒性試験】

食べた時の身体に対する毒性を調べる試験です。試験にはマウスに2週間食べさせてその毒性を調べます。試験には「セントリス E - 1」の飽和液(市販品の50倍濃縮液)を使いました。経口毒性は6,000mg/kg以上という結果でした。2,000mg/kg以上が安全の基準です。

18ℓ 飲んでも安全

◆比較例

他の食品の急性経口毒性は、

食塩：4,500mg/kg

カフェイン：1,950kg/mg

◆試験の見方

数字が高い方が安全です。

「アミノエリア」は最も濃度の高い飽和液でも、食塩やカフェインよりも安全と言えます。市販品は飽和液より50倍薄い液ですので、市販品の急性経口毒性は、300,000mg/kgとなります。つまり、体重60kgの人が「アミノエリア-R」を毎日18ℓ飲み続けても体に悪影響を与えないということになります。

※検体名セントリス E - 1とは、「アミノエリア」の抗菌原料の名称です。ニッセキは旧委託製造会社名。
試験機関：財)日本食品分析センター

Japan Food Research Laboratories

試験報告書

第 NA59010007 号

依頼者 ニッセキ株式会社

検体 セントリスE-1

試験項目 マウスを用いた急性経口毒性試験

平成 8 年 1 月 5 日 当センターに提出された
上記検体について試験した結果は次のとおりです。

平成 8 年 3 月 25 日

日本食品分析センター

東京本部 〒114 東京都品川区大崎5-2-1
大阪支所 〒545 大阪府大阪市淀川区西宮3-1-1
名古屋支所 〒460 名古屋市中区大須4丁目5番13号
九州支所 〒812 福岡県博多区博多駅前1番12号
多摩研究所 〒206 東京都多摩市山手6丁目11番10号

本報告書を他に掲載するときは当センターの承認を受けて下さい。

マウスを用いた急性経口毒性試験

- page 1 -

要約

セントリスE-1を検体として、OECD化学物質毒性試験指針(1987)に準拠してマウスにおける急性経口毒性試験を実施した。

試験群には11.6ml/kgを上限として、公比1.2で6用量の検体を、対照群には溶媒対照として精製水を雄マウスに単回経口投与した。その結果、検体のマウスにおけるLD50値は雄で6.02ml/kg(95%信頼限界5.46~6.64ml/kg)、雌で7.08ml/kg(95%信頼限界6.43~7.78ml/kg)と計算された。

検体投与による臨床症状として、自発運動の低下、下痢、体姿勢の異常(腹臥位、うずくまり姿勢など)が観察された。

死亡例の剖検では、肺にうっ血及び出血が見られ、胃壁が白変し薄く、腺胃粘膜ひだが消失し、出血が見られた。小腸には暗赤色~褐色内容物が充満し、腸管は脆弱になっていた。また、十二指腸粘膜がピロド状になっている例もあった。生存例の剖検では、ほとんどの例で前胃粘膜の白変及び肥厚が見られ、前胃に癒着が見られるものもあった。また、前胃盲嚢とその周囲(肝臓、脾臓、横隔膜、腹膜など)の癒着、脾臓の腫大、肝門部リンパの腫大も見られた。

依頼者 ニッセキ株式会社

検体 セントリスE-1

試験実施期間 平成 8 年 1 月 9 日~平成 8 年 3 月 25 日

試験実施場所 財団法人 日本食品分析センター 多摩研究所
東京都多摩市永山 6丁目11番10号

試験担当責任者 財団法人 日本食品分析センター 多摩研究所
安全性試験部 安全性試験課
佐藤 秀隆

試験実施者 服部 秀樹、勝田 真一、深井 純、山本 美保、佐藤 豊、
増田 佳美、中岡 智子、梅園 祥子、松村 佳代子、沖谷 理江

財団法人 日本食品分析センター

水道水よりも錆ない



T 补枯菌剂 (二酸化硅素溶液 100nm)

◆「アミノエリア」シリーズで、染色した繊維製品に対する脱色・変色試験を行いました。繊維製品が脱色・変色することはありません。

繊維製品が脱色・変色しない

依頼者 株式会社 ビースアンドキューズ 殿
品名 椅子張地
試験項目 変色

平成16年7月8日提出の試料に対する試験結果は下記の通りです。

平成16年7月13日
財団法人 日本繊維製品品質技術センター
中部事業所

記

○事故内容

イタリア製の椅子張地に消臭剤を噴霧したら、構成系の一部が赤く変色した。

○事故品の説明

椅子張地を分解すると緯糸は三色使いで、そのうちグレー色が赤く変色している。

○表示事項

組成：素材 ポリエステル 38%
 ヴィスコース 33%
 コットン 29%

取扱：



○所見

変色した構成系の組成は綿である。綿に使われる染料は一般に直接染料および反応性染料である。今回の場合ビリジンで抽出されないことから反応性染料と推定された。また消臭剤はPH4.8の酸性で天然大豆アミノ酸と界面活性剤を含む水溶液である。

一般に反応性染料を用いて染色した綿製品の変色の原因として、酸化作用と加水分解作用を併せて還元作用が揚げられる。

- ①加水分解作用を考えたとき、アルカリ性液（電解還元性イオン水）を噴霧すると変色部が復色する現象から、分解作用ではない。
- ②還元作用のメカニズムは、加水分解や酸化の作用により綿素材から強い還元性を持つアルデヒド（-CH=O）を生じ、このアルデヒド基が染料を還元分解させる。再現試験としてハイドロサルファイト水溶液に浸漬したが、変色はみられなかった。このことから綿素材の還元は生じていないと考える。
- ③最終的に酸化作用による変色と考えられ、塩酸による再現試験で同様の変色が見られた。

補足として通常染料に含まれる発色団のアゾ基は、酸化作用にある程度抵抗性があるが還元作用に弱く、アゾ基が分解してアミノ基になり変退色を引き起こす。しかし、アミノ化合物が繊維上に残留すると、酸化作用などで再び発色することがある。今回の現象として、アルカリ性液を噴霧して復色することから前述と逆の事象である。

各種染色素材に消臭剤（商品名：ララシエル）を噴霧し、変色の確認テストを行った。その結果、事故品のような現象は見られなかった。（別添参照）

以上のことから、変色部に使用された染料は、酸性に非常に不安定な特徴を持つということである。そしてアルカリ性になると復色するという可逆反応の性質をもつことから、発色団のシス-トランス転移の異性体が生じていると推定され、国内ではあまり事例がない。また染料メーカーの技術改良・進歩に伴い、問題となる染料は除外され、高堅牢度の染料が市場で幅広く利用されているのが現状である。

○対策

海外製品がどのような染料を使っているか不明であるが、予防策として考えられることは、①酸性で変色することから、消臭剤を中性の液体に調整する。②椅子張り生地の堅牢度（酸汗）を確認する。と考える。

以上

株式会社ピースアンドキューズ 御中

平成22年 6 月 2 日

エアウォーター・マツハ株式会社

セントリスE-1の耐熱性試験

セントリスE-1原液を白木綿に含浸させ、自然乾燥させたものを保温機で200℃～240℃に加温し、下記表の時間を投入し実験した。

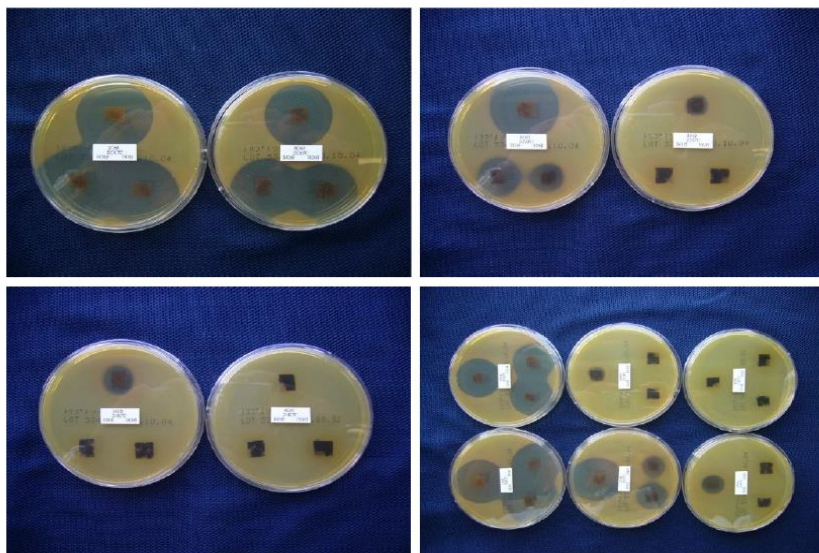
次に、加温した各白木綿より1cm²の試験片を採取し、落下菌を用いたDHL培地にその試験片を載せ、35℃ 48時間培養し、阻止円を観察して、効果の判定を行った。

試験結果

℃ \ 分	10	20	30	40	50	60
200	○	○	○	○	○	○
220	○	○	○	△	×	×
240	○	×	×	×	×	×

○:効果あり
△:やや反応
×:効果なし

したがって、セントリスE-1の抗菌効果を得られる条件は、220℃での30分間迄であり、短時間であれば240℃10分間の耐熱性が認められた。



200℃で60分の耐熱性

◆「アミノエリア」シリーズの高温に対する耐熱性を検証しました。

◆200℃……60分

◆220℃……30分

◆240℃……10分

高温になるような場所でも確実な抗菌効果を発揮します。

但し、100℃を超えるとアミノ酸の物性が変化しますので、消臭効果は低減します。

「アミノエリアーR」は水溶液ですので、0℃を下回る低温環境では凍結します。

凍結しても解凍すれば通常通り使用していただけます。

※「セントリスE-1」は「アミノエリアーR」の抗菌主成分です。

※試験機関 : エア・ウォーター・マツハ(株)

◆「アミノエリア」シリーズは、定期的に物性性試験を実施して、長期保存に対する安定性を確認しています。

平成 25 年 1 月 28 日

株式会社ピーアンドキューズ 御中

エアウォーター・マツハ株式会社
名古屋支店

「G2TAM α プラス」の長期保管後の品質検証試験レポート

製造後 8 年 6 ヶ月経過後及び、製造後 4 年経過の「G2TAM α プラス」の抗菌性能と品質規格について比較試験を行い品質の劣化について検証した。

記

(1) 試験方法

2004 年 7 月 26 日に製造した「G2TAM α プラス」の試作品液剤と、2009 年 1 月 28 日に製造した製品液剤を、それぞれ精製水で 6 倍希釈し、0.05ml ずつ採取し、濾紙に浸透させ、DHL 培地に落下菌を用いて、35℃ 48 時間培養し、阻止円を観察して抗菌効果について検証した。また、その他の規格についても規定の方法で検証した。

(2) 試験結果

上部:2009 年 1 月 28 日製造

下部:2004 年 7 月 26 日製造

① 抗菌効果試験



製造後10年以上経過でも物性安定

【品質検証試験】

製造ロットごとのサンプルを保管し、定期的に品質検証試験を実施。物性変化を検証する項目として、最も影響を受けやすい、外観、P H、比重、抗菌性能について基準値に対する変化を検証します。

② その他の品質規格試験

2009 年 1 月 28 日製造	項目	規格	試験値
「G2TAM α プラス」	外 観	無色・透明・微アルコール臭	無色・透明・微アルコール臭
	P H	7.0 ± 0.5	7.0
	比 重	1.0 ± 0.1	1.015

2004 年 7 月 26 日製造	項目	規格	試験値
「G2TAM α プラス」	外 観	無色・透明・微アルコール臭	無色・透明・微アルコール臭
	P H	7.0 ± 0.5	6.8
	比 重	1.0 ± 0.1	1.038

(3) 考察

抗菌効果試験については、どちらも片巾が 2.5mm 以上の大きなハロー円を示し、強い抗菌力が確認された。また、その他の規格項目についても基準内に収まっていた。よって、「G2TAM α プラス」は、8 年半を経過しても、品質の劣化は認められなかった。

以上

※「G2TAM α プラス」は、「アミノエリア-R」の前身商品です。

※試験機関 : エア・ウォーター・マツハ(株)

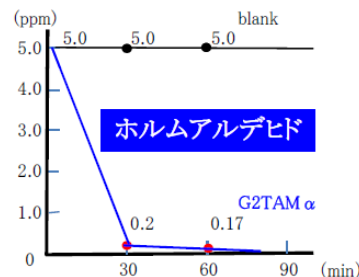
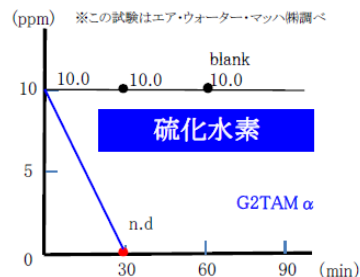
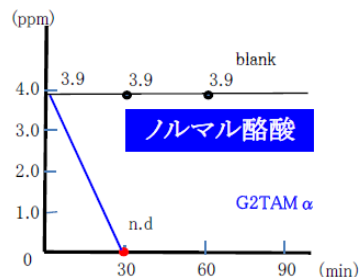
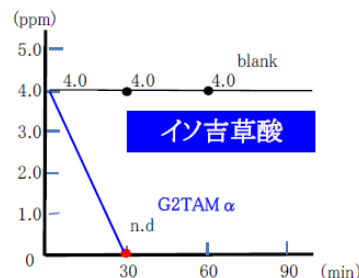
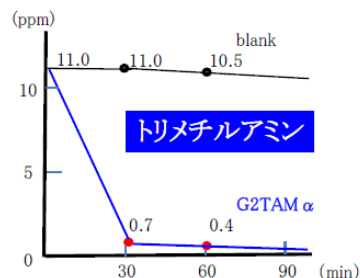
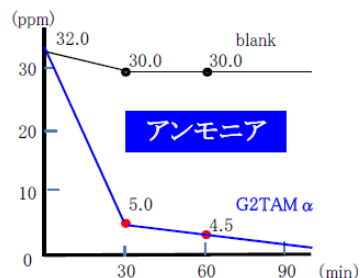
《アミノエリアーR》の消臭力

《アミノエリアーR》は消臭力も抜群！

ニオイの元を分解し、ニオイのしない物質に変える

ので、高い効果を発揮します。

◆ 消臭試験結果グラフ



◆ 消臭試験結果

臭気物質名	特 徴	単位 ppm			消臭率 %/60min
		初期濃度	30分後	60分後	
アンモニア	アルカリ性臭気。し尿の臭い	32.0	5.0	4.5	85.9
トリメチルアミン	アルカリ性臭気。魚介類特有の臭気	11.0	0.7	0.4	96.4
イソ吉草酸	酸性臭気。足のムレた臭い	4.0	n.d.	n.d.	100.0
ノルマル酪酸	酸性臭気。腋臭特有の臭い	3.9	n.d.	n.d.	100.0
硫化水素	酸性臭気。卵が腐った臭い	10.0	n.d.	n.d.	100.0
ホルムアルデヒド	シックハウス症候群の原因物質	5.0	0.2	0.17	96.6

◆ 試験概要

試験機関：島根県産業技術センター
 実施日：2004年8月31日
 検 体：《G2TAM α》
 試験方法：100ガスバッグに充満させた臭気ガスに、《G2TAM α》を所定時間接触させて、ガス検知管にて濃度を測定。ブランクは、臭気ガス以外に何も入れずに測定したもの。

あらゆる悪臭物質を分解・消臭

- ★し尿の臭い（アンモニア）
- ★足のムレた臭い（イソ吉草酸）
- ★腐った卵の臭い（硫化水素）
- ★腐った魚のような臭い（トリメチルアミン）
- ★腋臭（ノルマル酪酸）
- ★ホルマリン臭（ホルムアルデヒド）等

株式会社ピースアンドキューズ

★身の回りの代表的な悪臭物質

【使用方法】

- ① 消臭したいものに直接スプレーしてください。
- ② 食品ライン等、食品に直接触れる機器等にスプレーした際は、最後に乾いた布等で拭き取ってください。

【スプレー量目安】

- ・1㎡あたり約3-5ml（スプレー約10-17回）
- ・染みついたニオイには、頻度を上げてご使用いただくと、効果的です。

注意：

- * 電子機器など漏水で故障するものには直接噴霧せず、ティッシュや布に含ませて拭いてください。
- * 皮革製品や水に弱い繊維製品は、シミになる恐れがありますので、あらかじめ目立たない場所で試してからご使用ください。

《アミノエリアーR》12の特長

塩素系・アルコール系の消毒剤が使用できない**衣類や身の回り**の対策に

吸い込んでも
毒性がない！

誤飲しても
毒性がない！

身体についても
刺激がない！

アレルギー発症の
原因にならない！

頻繁に使用しても
耐性菌を誘起しない！

有機物存在下でも
効果減衰が少ない！

ノロウイルスや芽胞にも効果を発揮！

7日以上の抗インフルエンザウイルス持続効果
28日以上の防カビ効果！

ホルムアルデヒドも消臭
強力な消臭力！

衣類が脱色・
変色しない！

水道水よりも
金属が錆びにくい！

10年の長期保管が可能！



<<アミノエリアーR>>及び<<G2TAM>>シリーズと他社製品との性能比較①

当社調べ

No.	商品名	商品写真	特長・用途	価格帯（税抜）	他社製品との比較	
				メーカー希望小売価格	対象製品	他社製品の弱点
1	<<アミノエリアーR>>		★<<アミノエリアーR>>シリーズフラッグシップ商品 ◆身の回りの感染症対策 ・強力抗菌・抗ウイルス ・ホルルアルデヒドも分解・消臭 ・芽胞にも効果 ・乾燥状態で7日間後もインフルエンザウイルスを不活化。 ・28日以上カビの繁殖を抑制 ・アルコール微量(2.7%)配合 ・効果・安全性試験データ全公開 ・金属・繊維・塗装面に影響なし ・5年以上の保存期間(実試験8年) ・下水に廃棄できる(微生物浄化槽不可)	・30mlスプレー・・・780円 ・100mlスプレー・・・980円 ・250mlスプレー・・・1,200円 ・4ℓポリタンク・・・8,500円 ・18ℓソフトタンク・・・29,500円	①塩素系溶剤	・金属腐食、繊維製品の 変色・脱色あり ・保存期間2年 ・液体廃棄物処理費用大 ・人体に触れないこと ・抗菌効果無し
					②二酸化塩素系	塩素系に同
					③アルコール系	・ノロウイルスに効果無し ・保存期間2年～5年 ・火気厳禁(引火性) ・液体廃棄物処理費用大 ・濃度による効果差大 ・抗菌効果無し
					④その他抗ウイルス 効果標榜製品	・効果対象ウイルス不明 ・成分・エビデンス非公開 ・抗菌効果無し
2	<<G2TAMa-PLUS>>ウエットシート		★<<G2TAMa-PLUS>>をたっぷり ぶり含ませたウエットシート ◆身の回りの感染症対策 ・抗ウイルス効果があるのに肌に優しい ・乾燥後7日経過しても抗ウイルス効果発揮 ・アルコール微量(2.7%)配合 ・特殊フィルムで5年保存可能	ヘッダー無し10枚入り・・・280円	①アルコール系	・保存期間2年 ・ノロウイルスに効果無し ・肌への刺激大
					②非アルコール系	・保存期間2年～3年 ・除菌効果希薄 ・ウイルス全般に効果無し
					③その他	・比較対象外

</